取扱説明書

サウンドバー

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。
お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください。

モデル

SP2W

2106_Rev01

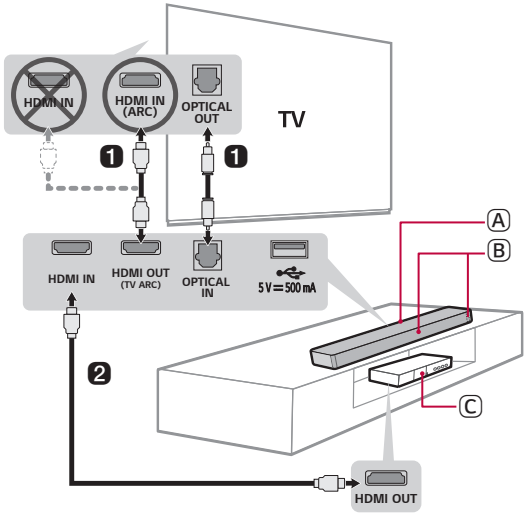
www.lg.com/jp

Copyright © 2021 LG Electronics Inc. All Rights Reserved.

サウンドバークイックガイド

本製品の設置と使用方法

❶ 光ケーブルや HDMI ケーブルを使って、サウンドバーをテレビに接続します。



Ⓐ サウンドバー

Ⓑ リモコンセンサー/ステータスLED（→7ページの「ステータスLED」を参照。）

Ⓒ 外部デバイス：（ブルーレイプレイヤー、ゲーム機など）

❷ 外部デバイス（例：ブルーレイプレーヤー、ゲーム機など）を使用している場合は、HDMIケーブルでサウンドバーに接続します。

❸ お使いのテレビを操作する（→11ページの「テレビに接続する」を参照）

① 3つのLEDのうちの一番上のLEDが白色に点灯するまで、**機能** ボタンを繰り返し押します。
② テレビの設定で、出力スピーカーを「HDMI ARC」、「光」または「外部スピーカー」に設定します。

❹ 本製品とスマートフォンをBluetooth®で接続する（→19ページの「Bluetoothで接続する」を参照）

① スマートフォンの**設定** ボタンをタップし、**Bluetooth**を選択します。**Bluetooth**機能をオンにします。（**オフ** > **オン**）
② **Bluetoothペアリング** ボタンを押します。しばらくすると、3つのLEDのうちの2番目のLEDが青色に点灯し、点滅します。
③ スマートフォンで本製品を検索しタップします。本製品は「LG SP2W (XX)」と表示されます。

❺ LG Sound Barアプリに接続します。（→22ページの「LG Sound Barアプリを使用してスマートフォンと接続する」を参照）

① スマートフォンのGoogle PlayまたはApp Storeで、**LG Sound Barアプリ**を検索してインストールします。
② [設定]の[ヘルプ]を選択して、使用方法に関する詳細情報をご覧ください。

目次

サウンドバークイックガイド

2 本製品の設置と使用方法

設置

5 本製品を接続する

本製品について

6 前面
8 背面
9 リモコンについて

テレビに接続する

11 光ケーブルで接続する
13 LG Sound Sync（ワイヤレス）との接続
14 HDMIケーブルで接続する

外部デバイスに接続する

16 HDMIケーブルで接続する
18 光ケーブルで接続する

本製品をオーディオシステムとして使用する

19 Bluetoothで接続する
22 LG Sound Barアプリを使用してスマートフォンと接続する
24 USBストレージデバイスに接続する

本製品を壁に取り付ける

27 本製品を壁に取り付ける

安全上のご注意

29 安全にお使いいただくために

製品の不具合を報告する前に

36 トラブルシューティング

付録

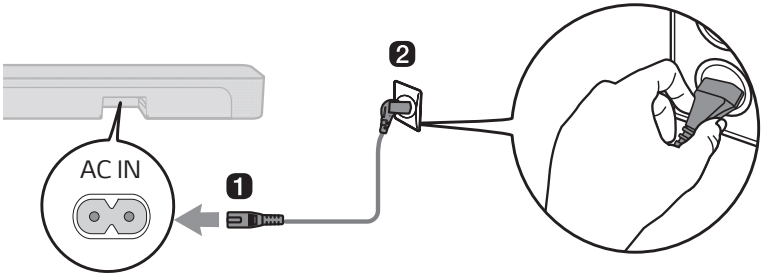
38 仕様
39 登録商標およびライセンス
40 本製品の取り扱い

設置

本製品を接続する

設置が完了したら、サウンドバーの電源ケーブルを以下の順序でコンセントに差し込みます。

1. 電源ケーブルを本製品の裏側にある **AC IN** (AC入力)端子に差し込みます。
2. 本製品に接続した電源ケーブルをコンセントに差し込みます。本製品の正面にあるLEDが赤色に点灯します。

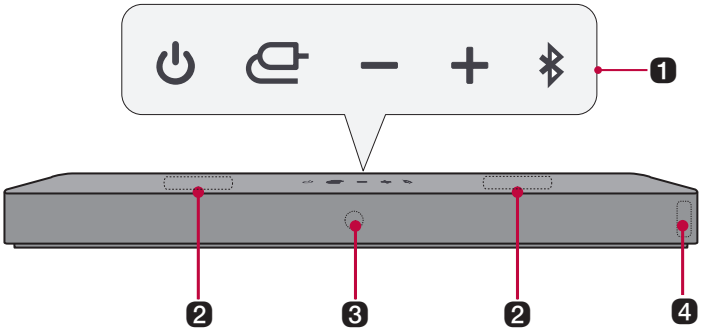


注記

- 同梱された電源コードセットは、他の製品に使用しないでください。

本製品について

前面



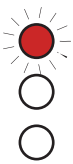
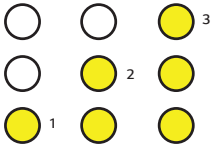
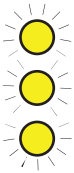
1	**電源**	本製品の電源をオン/オフにします。
	機能	ボタンを繰り返し押して、希望の機能や入力モードを選択します。

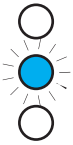
状況	説明
OPTICAL/ HDMI ARC	光ケーブル、ARCまたはLG Sound Syncに対応したテレビと本製品を接続します
Bluetooth	**Bluetooth**で本製品を接続します
LG TV	LG Sound Sync（ワイヤレス）対応のテレビに本製品を接続します。
HDMI IN	本製品とHDMI入力ポートを接続します
USB	本製品とUSBストレージデバイスを接続します

	音量	これによりスピーカーの音量が調整されます。
	Bluetoothペアリング	スマートフォンなどの**Bluetooth**デバイスと本製品を3分間ペアリングできます。（→19ページの「Bluetoothで接続する」を参照。） LGテレビと本製品を3分間ペアリングできます。（→13ページの「LG Sound Sync（ワイヤレス）との接続」を参照。）
2	**パッシブラジエーター**	低音を改善します。
3	**リモコンセンサー**	リモコンからのワイヤレス信号を受信します。

❹ ステータスLED

- 入力モードや音量などのオプションでは、赤/黄緑/白/青/緑のLEDが点灯します。
- 15秒間有効な入力がない場合は、ステータスLEDが自動的に暗くなります。ボタンを押すと、ステータスLEDが再び明るくなります。

電源オン/スタンバイ		音量	
			
電源オン	スタンバイ	ボリュームコントロール	ミュート
赤色で点滅	赤色	黄緑 • 音量アップ: 音量レベルが一定以上になるたびにLEDが1つずつ点灯して明るくなっていきます。 • 音量ダウン: 音量レベルが一定以下になるたびにLEDが1つずつ消灯して暗くなっていきます。	黄緑 (全てのLEDが点滅)

機能					
					
OPTICAL / HDMI ARC	Bluetoothの準備完了	Bluetooth	LG TV	HDMI IN	USB
白色	青色で点滅	青色	白色	白色	緑色

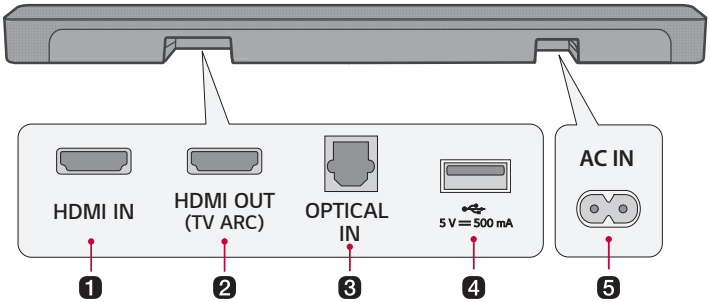
注記

- 消費電力を抑えるため、外部デバイスからの入力信号がない状態で15分経過すると自動的に電源が切れます。

ワイヤレスネットワークまたはワイヤレスデバイスの接続を解除する方法

アプリで自動電源機能をオフにしてから本製品の電源を切ります。

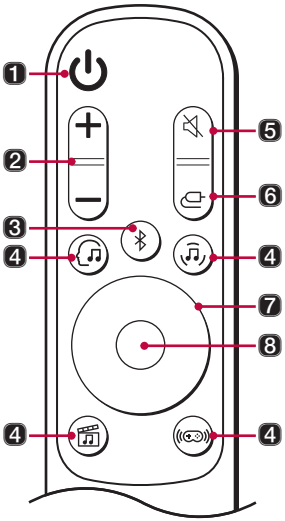
背面



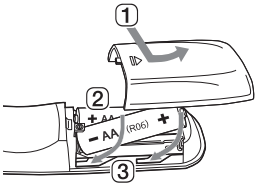
1	**HDMI IN**	HDMIケーブルを差し込んで外部デバイスと本製品を接続します。
2	**HDMI OUT (TV ARC)**	HDMIケーブルを差し込んでテレビと本製品を接続します。
3	**OPTICAL IN**	光ケーブルを差し込んで本製品で音楽を再生します。
4	**USBポート**	USBストレージデバイスを差し込んで本製品で音楽を再生します。
5	**AC IN**	電源コードを差し込みます。

リモコンについて

電源のオン/オフから映画のようなサウンドを有効化など、本製品のすべての機能をリモートで操作できます。



電池の交換



単3形1.5V電池を使用します。2本の電池を、表示されている指示に従ってリモコンに挿入し交換してください。

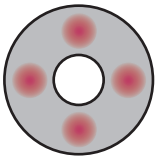
① リモコンの背面にある電池カバーを開けます。

② 電池の＋および－をマークに合わせて挿入します。

③ 電池カバーを閉じます。

電池を適合しないものに交換すると、火災または爆発の危険があります。

❶ **電源** ⏻	本製品の電源をオン/オフにします
❷ **音量** ー＋	音の大きさを調整します
❸ **Bluetoothペアリング** ᛒ	スマートフォンなどの**Bluetooth**デバイスと本製品を3分間ペアリングできます。（→19ページの「Bluetoothで接続する」を参照。） LGテレビと本製品を3分間ペアリングできます。（→13ページの「LG Sound Sync（ワイヤレス）との接続」を参照。）

❹	**AI Sound Pro**	AIを使って、がコンテンツに合わせて最適なサウンド設定を選択します。
	Standard（標準）	最適化されたサウンドをお楽しみいただけます。
	Cinema（シネマ）	映画館のような3Dサウンドでコンテンツが再生されます。
	Game（ゲーム）	ゲームに最適化したサウンドをお楽しみいただけます。
❺	**ミュート**	本製品から出る音をオフにします。
❻	**機能**	ボタンを繰り返し押すと、希望の入力モードまたは機能を選択することができます。
❼	**上/下/左/右**	 **上/下：**ボタンを押して内蔵ウーファーのレベルを調整することができます。 **左/右：**前の曲を再生する場合、左のボタンを押してください。次の曲を再生する場合、右のボタンを押してください。
❽	**再生/一時停止**	曲を再生または一時停止する場合、このボタンを押してください。

テレビに接続する

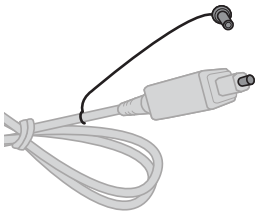
本製品をテレビまたはビームプロジェクターに接続して、豊かで高音質なサウンドを楽しむことができます。ドラマやスポーツ中継など、お気に入りの番組の臨場感を高めるように設計されています。

光ケーブルで接続する

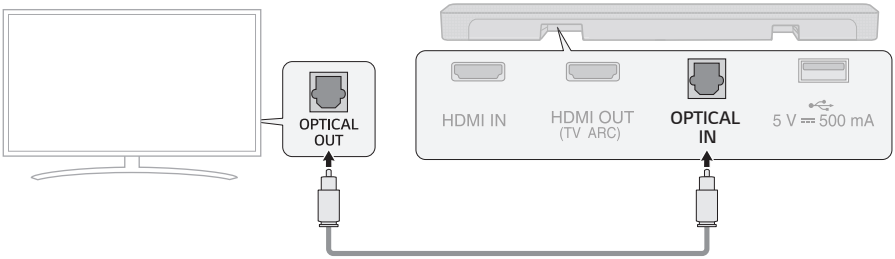
テレビと本製品を光ケーブルで接続することにより、テレビの音声を本製品に伝送できます。オリジナル音声に様々な3D効果を加え、部屋を深く豊かなサウンドで満たすことができます。

光ケーブルで接続してテレビを見る

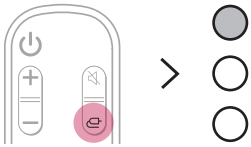
❶ デジタルケーブル端子にカバーが付いている場合は、まず両端のカバーを外してください。



❷ 光ケーブルを使用して、図のように本製品の背面にある**OPTICAL IN**端子とテレビにある**光デジタル出力（OPTICAL OUT）**端子を接続します。



❸ 3つのLEDのうちの一番上のLEDが白色に点灯するまで、**機能** ボタンを繰り返し押します。



❹ テレビのリモコンの**設定**ボタンを押して[スピーカー]メニューに入り、出力スピーカーを[光]または[外部スピーカー]に設定します。設定メニューの項目は、テレビのメーカーによって異なる場合があります。

注記

- 光入力信号およびARC信号を同時に接続しようとした場合は、ARC信号が優先されます。

LG製テレビを使用する場合

テレビと本製品を光ケーブルで接続している場合は、LG製テレビのリモコンで音量調整ができます。LG製テレビのSound Sync機能に対応しているテレビでのみ可能です。ご使用のテレビが対応しているかどうかについては、テレビの取扱説明書をご確認ください。

LG製テレビのリモコンで操作できる機能

音量、ミュートのオン/オフ

注記

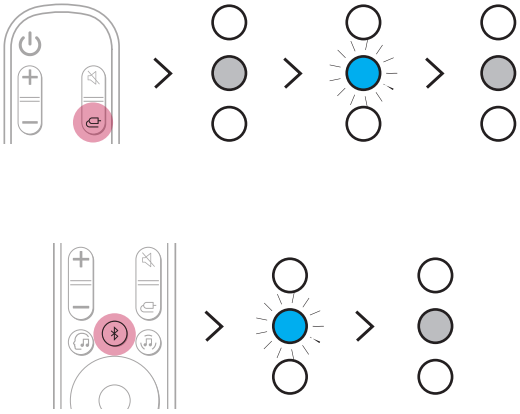
- LG製テレビのリモコンで本製品を使用する場合、テレビで設定した音量およびミュートの状態が自動的に本製品に適用されます。
- 本製品のリモコンをLG製テレビに接続した後でも、引き続き本製品のリモコンを使用することができます。
- LG Sound Syncを使用するには、テレビのサウンド設定を変更する必要がある場合があります。テレビによって異なる場合があります。

LG Sound Sync（ワイヤレス）との接続

テレビが本製品とLG Sound Sync（ワイヤレス）で接続されている場合は、LGテレビのリモコンを使用してボリュームを調整できます。ご使用のテレビが対応しているかについては、取扱説明書を確認してください。

ワイヤレスでテレビを接続して見る

1. 3つのLEDのうちの2番目のLEDが白色に点灯するまで、**機能** ボタンを繰り返し押します。
   しばらくすると青色に変化して点滅します。
   または、**Bluetoothペアリング** ボタンを押します。しばらくすると、2番目のLEDが青色に点灯して点滅します。
2. テレビのリモコンの**設定**ボタンを押して[スピーカー]メニューに入り、出力スピーカーを[LG Sound Sync (ワイヤレス)]に設定します。
3. 本製品とテレビを**Bluetooth**で接続すると、3つのLEDのうちの2番目のLEDが白色に点灯します。



注記

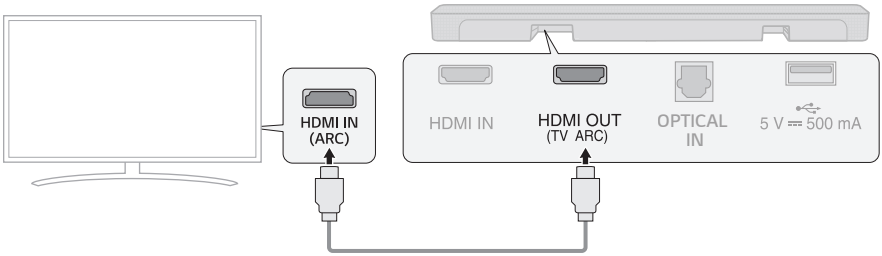
- LG Sound Syncで最初に接続した後に再接続すると、すぐに白色LEDが点灯します。
- LG製テレビのリモコンで本製品を使用する場合、テレビで設定した音量およびミュートの状態が自動的に本製品に適用されます。
- 本製品のリモコンをLG製テレビに接続した後でも、引き続き本製品のリモコンを使用することができます。
- 電源ボタンを押して本製品の電源を切ると、LG Sound Sync（ワイヤレス）が切断されます。
- テレビによっては、**Bluetooth**機能を使用して接続している場合でも、本製品がLGテレビに接続している可能性があります。

HDMIケーブルで接続する

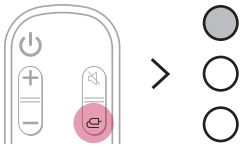
テレビと本製品をHDMIケーブルで接続することにより、テレビの音声を本製品に伝送できます。オリジナル音声に様々な3D効果を加え、部屋を深く豊かなサウンドで満たすことができます。

HDMIケーブルで接続してテレビを見る

❶ HDMIケーブルを使用して、図のように本製品の背面にある**HDMI OUT (TV ARC)**端子とテレビにある**HDMI IN (ARC)**端子を接続します。



❷ 3つのLEDのうちの一番上のLEDが白色に点灯するまで、**機能** ⏎ボタンを繰り返し押します。



❸ テレビのリモコンの**設定**ボタンを押して[スピーカー]メニューに入り、出力スピーカーを[HDMI ARC]に設定します。設定メニューの項目は、テレビのメーカーによって異なる場合があります。

注記

- テレビのリモコンの設定ボタンを押してARCをオンにする前に、お使いのテレビがARC機能に対応していることを確認してください。機能の設定方法については、テレビにより異なる可能性があるため、テレビの取扱説明書を参照してください。
- HDMIのロゴが入った認証ケーブルを使用してください。

SIMPLINK

- SIMPLINKとは、LG製テレビにHDMIで接続されたオーディオデバイスまたはプレーヤーを、テレビのリモコン1つで簡単に操作できるHDMI-CEC機能のことです。
  - SIMPLINK対応のLG製テレビのリモコンで操作できる機能：電源のオン/オフ、音量調整、ミュートのオン/オフなど
- SIMPLINKの設定方法に関する詳細については、LG製テレビの取扱説明書を参照してください。



注記

- 本製品または接続されている他のデバイスの状況によっては、SIMPLINK機能が正しく動作しない場合があります。
  - テレビメーカー別のHDMI-CEC機能：LG SIMPLINK、Sony BRAVIA Sync/Link、Philips EasyLink、Samsung Anynet+など。

外部デバイスに接続する

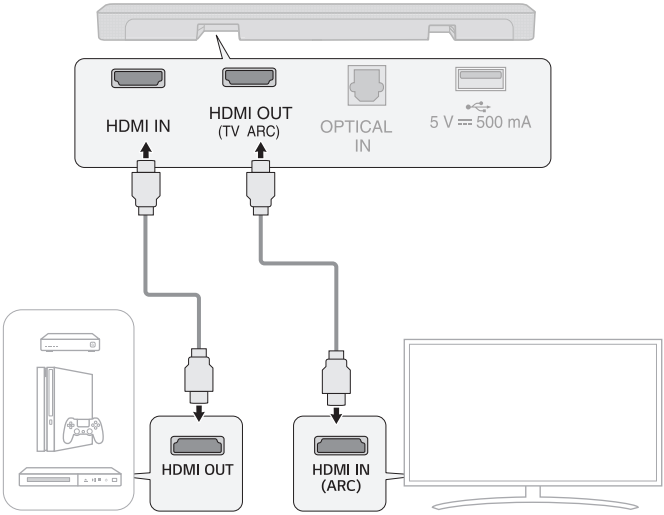
本製品をゲーム機またはブルーレイプレーヤーなどのデバイスに接続することにより、より臨場感あふれた映画およびゲームを体験することができます。

HDMIケーブルで接続する

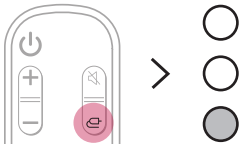
テレビまたはや外部デバイスと本製品をHDMIケーブルで接続して、深く壮大なサウンドを楽しむことができます。

HDMIで外部デバイスを接続する

1. DVDまたはブルーレイプレーヤーなどの外部デバイスを接続できます。下の図に従って、デバイスの**HDMI OUT**端子と本製品背面にある**HDMI IN** 端子を接続してください。
2. HDMIケーブルを使用して、本製品の背面にある**HDMI OUT (TV ARC)**端子とテレビにある**HDMI IN (ARC)**端子を接続します。



❸ 3つのLEDのうち、3番目のLEDが白色に点灯するまで、**機能** ボタンを繰り返し押します。



❹ 外部デバイスが本製品に正しく接続されると、デバイスの音声を聴くことができます。

注記

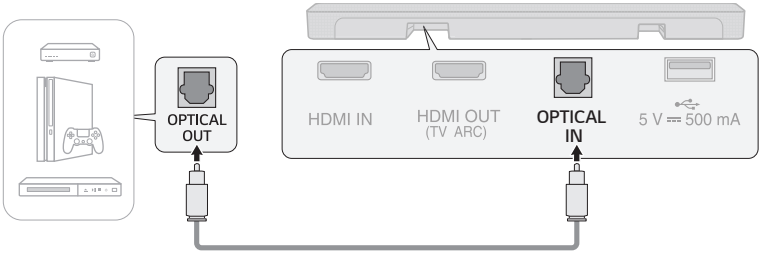
- 外部デバイス（例：ブルーレイプレーヤーまたはテレビ）の設定メニューで、音声出力の設定を確認してください。音声出力は[エンコードなし]、[ビットストリーム]、[自動]または[パススルー]に設定してください。出力の設定に関する詳細については、外部デバイスの取扱説明書を参照してください。
- HDMIのロゴが入った認証ケーブルを使用してください。

光ケーブルで接続する

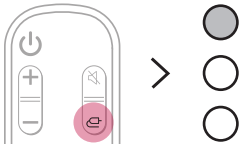
テレビまたはや外部デバイスと本製品を光ケーブルで接続して、深く壮大なサウンドを楽しむことができます。

光ケーブルで外部デバイスを接続する

❶ 光ケーブルを使用して、本製品の背面にある**OPTICAL IN**端子と外部デバイス（例：テレビ、ブルーレイプレーヤー）の**OPTICAL OUT**端子を図のように接続します。



❷ 3つのLEDのうちの一番上のLEDが白色に点灯するまで、**機能** ⏎ボタンを繰り返し押します。



本製品をオーディオシステムとして使用する

Bluetoothで接続する

Bluetoothデバイスに保存されている音楽ファイルを再生したり、音楽アプリを起動して本製品で音楽を楽しんだりすることができます。

まずは、以下をご確認ください。

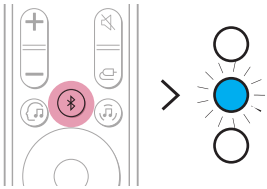
- 本製品に接続する**Bluetooth**デバイスは、以下の仕様を満たしている必要があります。
  - バージョン：バージョン4.0以上
  - コーデック：SBC、AAC
- 本製品とデバイスを接続する手順は、**Bluetooth**デバイスのタイプおよびモデルによって異なる場合があります。デバイスの接続方法に関する詳細については、外部デバイスの取扱説明書を参照してください。

お使いのスマートフォンの**設定**メニューから[**Bluetooth**]を選択します。

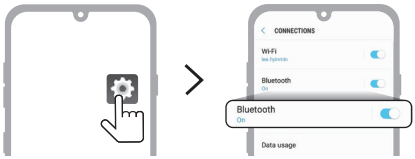
設定メニューの項目は、お使いのスマートフォンのメーカーおよびモデルによって異なる場合があります。

❶ 本製品の電源をオンにします。

❷ **Bluetoothペアリング** ボタンを押します。3つのLEDのうちの2番目のLEDが青色に点滅します。



❸ スマートフォンの**設定** (/) ボタンをタップし、**Bluetooth**を選択します。



<Android>



<iPhone>

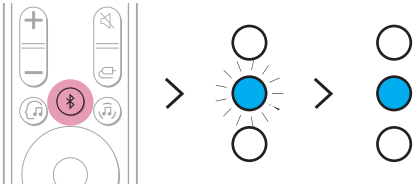
❹ **Bluetooth**機能をオンにします。（ **オフ** > **オン**）

❺ お使いのスマートフォンに接続可能なデバイスの一覧が表示されます。
「LG SP2W (XX)」を探してタップします。



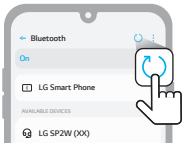
---

❻ 本製品とスマートフォンを**Bluetooth**で接続すると、青色のLEDの点滅が止まります。



---

❼ 本製品「LG SP2W (XX)」が見つからない場合は、Androidは画面右上の**更新** ボタンをタップします。iPhoneは**Bluetooth**をオフにして再度オンにしてください。



<Android>



<iPhone>

---

❽ 音楽アプリを起動して、スマートフォンで音楽を聴くことができます。



注記

- **Bluetooth**デバイスと本製品の距離が近いほど、接続状況は良くなります。
- 本製品の**Bluetoothペアリング** ボタンを押して**Bluetooth**オプションを選択したにもかかわらず、**Bluetooth**デバイスに接続できなかった場合、青色のLEDが3分間点滅します。**Bluetooth**デバイスの状態を確認してください。
- **Bluetooth**を使用する際は、音量レベルを適切なレベルに調整してください。
- XX製品のMACアドレスの下2桁です。例えば、MACアドレスが9C:02:98:4A:F7:08の場合、「LG SP2W (08)」と表示されます。

LG Sound Barアプリを使用してスマートフォンと接続する

本製品の便利な各種機能を実行するには、**LG Sound Barアプリ**を使用します。

まずは、以下をご確認ください。

- **LG Sound Barアプリ**は、以下の一覧にあるバージョンで使用可能です。
  - Android™ OS：バージョン5.0以上
  - iOS OS：バージョン10以上

アプリをインストールする

お使いのスマートフォンに**LG Sound Barアプリ**をインストールします。**LG Sound Barアプリ**をインストールするには、QRコードスキャンアプリでQRコードをスキャンするか、Google PlayまたはApp Storeでダウンロードしてください。

QRコードでダウンロードする

❶ QRコードスキャンアプリで下のQRコードをスキャンします。

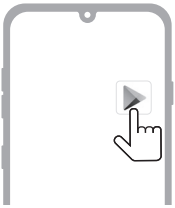
❷ **LG Sound Barアプリ**をダウンロードできるページに移動します。アプリをタップしてインストールします。

(Android)

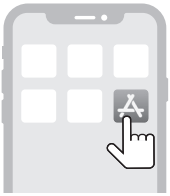
(iPhone)

Google PlayまたはApp Storeからダウンロードする

お使いのスマートフォンでGoogle playまたはApp Storeを開き、**LG Sound Barアプリ**を検索してインストールします。



Android



iPhone

注記

- 設定メニューの項目は、スマートフォンのメーカーおよびOSによって異なる場合があります。
- Google、Android、Google PlayはGoogle LLCの商標です。
- アプリを使用して本機を操作するときは、本機が見える場所で操作してください。

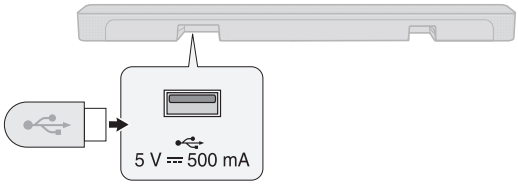
USBストレージデバイスに接続する

音楽ファイルが入っているUSBストレージデバイスと本製品を接続することにより、高音質なサウンドを楽しむことができます。

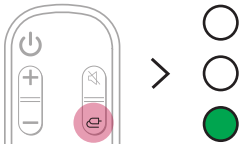
本製品とUSBストレージデバイスを接続する

❶ USBストレージデバイスを本製品の背面にある**USB**ポートに差し込みます。

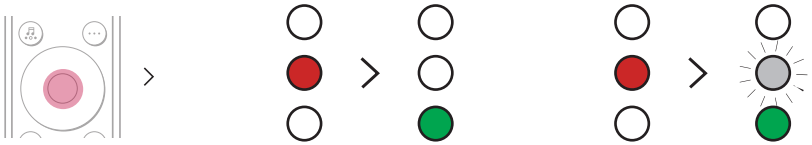
- 本製品は、USBストレージデバイスのハブまたはUSBストレージデバイスのケーブルで接続されたデバイスを再生できません。
- 本製品は、別途デバイスドライブの設置が必要なUSBストレージデバイス、USBタイプのMP3プレーヤーまたはカードリーダーには接続できません。



❷ 3つのLEDのうち、3番目のLEDが緑色に点灯するまで、**機能** ⏏ボタンを繰り返し押します。



❸ リモコンの**再生/一時停止** ⏯ボタンを押して、音楽を楽しむことができます。



再生　　一時停止

注記

- USBストレージデバイスの抜き差しを簡単にするには、USBジェンダーチェンジャーを別途購入することをお勧めします。
- USB2.0の延長ケーブルが付いたUSBジェンダーチェンジャーを購入してください。
- ストレージ容量の大きいUSBデバイスは、ファイルの閲覧に数分かかる場合があります。
- LGエレクトロニクスはデータの損失について一切の責任を負いません。データ損失による被害を最小限に抑えるため、USBストレージデバイスにあるデータは必ずバックアップを取ってください。
- FAT16/FAT32/NTFS形式のみ対応しています。exFAT形式には対応していません。

対応しているUSBストレージデバイス

MP3プレーヤー	フラッシュMP3プレーヤー
USBフラッシュデバイス	USB2.0以上

本製品により一部のUSBストレージデバイスは認識されない場合があります。

再生可能なファイル仕様

ファイル拡張子	サンプリング周波数	ビットレート
MP3	32kHz～48kHz	8kbps～320kbps
WMA	32kHz～48kHz	56kbps～128kbps
OGG	32kHz～48kHz	64kbps～320kbps

ファイル拡張子	サンプリング周波数
FLAC（16ビット/24ビット）	32kHz、44.1kHz、48kHz、88.2kHz、96kHz、176.4kHz、192kHz
WAV（16ビット/24ビット）	32kHz、44.1kHz、48kHz、88.2kHz、96kHz、176.4kHz、192kHz

- 再生可能なファイル数：最大2,000
- ディレクトリの最大数：最大200
- 本製品は、DRM（デジタル著作権管理）で保護されたファイルを再生することはできません。
- 本製品は、USBストレージデバイスの動画ファイルを再生することはできません。

本製品を壁に取り付ける

本製品は壁に取り付けることができます。

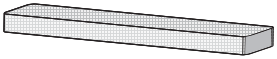
本製品を壁に取り付ける場合は、以下の手順に従ってください。

まずは、以下をご確認ください。

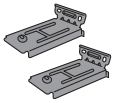
- 壁に取り付けた後は、外部デバイスおよびケーブルの接続が困難になる場合があります。まず、本製品に適切な接続ケーブルで外部デバイスを接続してから壁に取り付けてください。
- 本製品を壁に取り付ける際には、以下の点にご注意ください。途中で製品が破損したり、けがをしたりする恐れがあります。
  - 壁に取り付けた製品の上に物を置かないでください。
  - 製品が落下しないように壁に固定ネジでしっかり固定してください。
  - お子様の手の届かないところに設置してください。製品を引っ張ったり、揺らしたりすると落下することがあります。

本製品を取り付けるための部品

サウンドバー



壁ブラケット



サウンドバーネジ



壁ブラケット取付ガイド

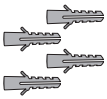


別売

ブラケットネジ



壁用プラグ

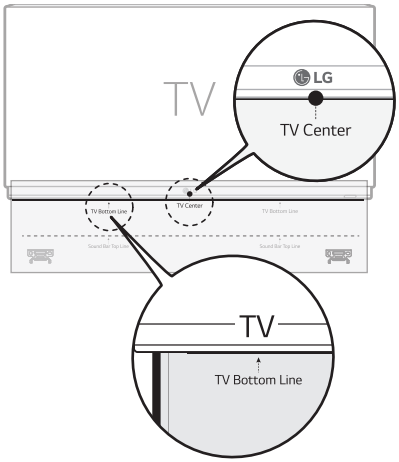


注記

- ネジおよび壁用プラグは、本製品取付け用の付属品に含まれていません。設置にはHilti(HUD-1 6 x 30)をお勧めします。

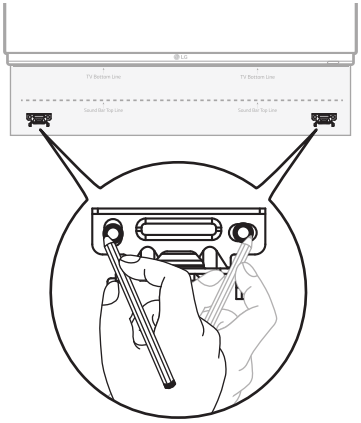
本製品を壁に取り付ける

1. 本製品パッケージにある壁ブラケット取付ガイドをご確認ください。
2. 壁ブラケット取付ガイドに「**TV Bottom Line**」と書かれた部分をテレビの底面に合わせて、壁に取り付けます。
   壁掛けテレビの中心を、取付ガイドの「**TV Center**」と書かれた部分に合わせます。



---

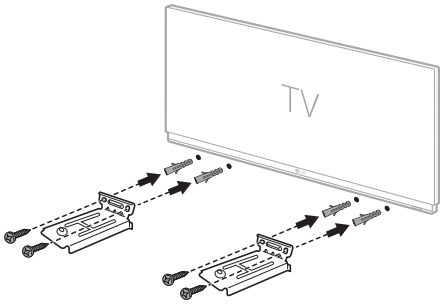
3. 壁ブラケットを取り付ける取付けガイドのネジ穴にペンで印を付けます。



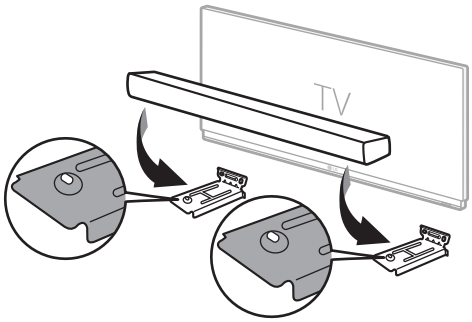
---

4. 取付ガイドで印を付けた位置にネジ穴を開けます。
5. 壁ブラケット取付ガイドを壁から取り外します。

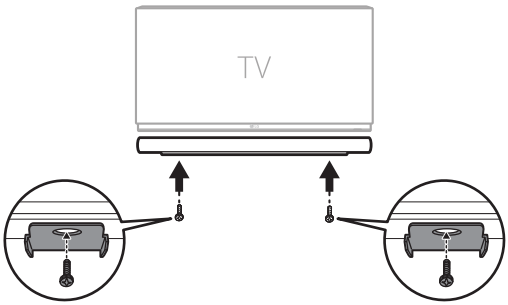
❻ 壁用プラグおよびネジを使用して、ブラケットを壁にしっかりと固定します。



❼ 本製品をブラケットの上に置きます。本製品の底面のネジ穴と壁ブラケットのネジ穴が一致するように、本製品をブラケットの上に配置します。



❽ 付属のネジを使用して、本製品を壁ブラケットにしっかりと取り付けます。



安全上のご注意

安全にお使いいただくために

この「安全にお使いいただくために」は、商品を正しく安全にお使いいただき、また事故や危険を未然に防ぐためのものです。お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

警告　取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

注意　取り扱いを誤った場合、人がけがをしたり物的損害を受けたりするおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



禁止　禁止内容（してはいけないこと）を表しています。



プラグを抜く



ぬれ手禁止　注意内容（気をつけること）を表しています。



指示　指示内容（しなければならないこと）を表しています。

⚠ 警告 異常や故障のときは	
 プラグを抜く	• 本機を倒したり、筐体が破損したときはすみやかに電源プラグを抜く。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。すぐに当社カスタマーセンターにご相談ください。
 プラグを抜く	• 故障や異常に気づいたら本機の電源を切り電源プラグを抜く。 - 煙や異臭がする。 - 画面が映らない、音が出ない。 - 内部に液体や異物が入った。 そのまま使用すると火災や感電の原因になります。すぐ当社カスタマーセンターに修理をご依頼ください。

⚠ 警告 電源について	
 禁止	• 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしない。火災や感電の原因になります。コードが破損した場合は、直ちに当社カスタマーセンターにコードの交換をご依頼ください。
 指示	• 電源プラグは根元までしっかりと差し込む。電源コンセントに差し込んだ電源プラグが外れかけたまま使用された場合、火災や感電の原因となります。電源プラグを長い間差し込んだままお使いになる場合には、定期的にご確認ください。
 禁止	• 交流100V以外の電圧で使用しない。火災や感電の原因となります。
 禁止	• 電源コードに重いものを載せない。火災や感電の原因となります。

⚠注意 電源について	
 禁止	• 電源コードを熱器具に近づけない。電源コードの被覆が溶けて火災や感電の原因となる場合があります。
 ぬれ手禁止	• ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電の原因となる場合があります。
 禁止	• 電源プラグを抜くときはコードを引っ張らない。電源コードの損傷や断線により、火災や感電の原因となる場合があります。
 禁止	• タコ足配線をしない。火災や感電の原因となる場合があります。
• 本体が壁のコンセントに接続されているときは、本体の電源ボタンまたは電源スイッチを切っても、電源は接続状態になっています。	

⚠注意 電源について	
 禁止	• 接地(アース)接続は、必ず電源プラグを電源につなぐ前に行う。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行う。 • 本製品付属の電源コードセット以外を使用しないでください。他の機器などの電源コードセットは絶対に使用しないでください。異なる電圧や極性の電源コードセットを使用すると故障の原因になります。付属以外の電源コードセットの使用による故障は保証の対象外になります。

⚠ 警告 設置について	
 禁止	• 屋外や浴室など、水がかかるおそれのある場所や、窓際など水滴の発生する場所に置かない。火災や感電の原因となります。
 禁止	• ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。本機が倒れたり落下したりすると、火災や感電の原因になります。また、本機の下敷きになり、けがをするおそれがあります。
 禁止	• 振動のある場所に置かない。振動で本機が動いたり、倒れたりすると、火災や感電の原因になります。また、本機の下敷きになり、けがをするおそれがあります。
 禁止	• 本機の近くに花びんや水の入った容器などを置かない。水がこぼれて内部に入った場合、火災や感電の原因となります。

⚠ 注意 設置について	
 指示	• 転倒・落下防止の処置をする。地震などによる転倒、落下によるけがなどの危害を軽減するため、転倒・落下防止の処置をしてください。
 禁止	• 温度の高い場所に置かない。直射日光のあたる場所、閉め切った自動車内、ストーブのそばなどに置かないでください。キャビネットの変形や故障による火災や感電の原因となる場合があります。
 禁止	• 湿気やほこりの多い場所、油煙の当たる場所に置かない。調理器や加湿器などのそばやほこりの多い場所に置くと、火災や感電の原因となる場合があります。
 指示	• 電源プラグが容易に抜き差しできるように設置する。本機は主電源プラグを遮断装置として使用しております。機器は主電源コンセントの近くに設置し、遮断装置へ容易に手が届くようにしてください。

- 通気孔を塞がない。製造者の指示に従って設置する。キャビネットのスロットや開口部は通気のためにあり、製品の正常な作動と、過熱防止のために必要です。製品をベッド、ソファ、敷物などの上に置くことによって開口部を塞ぐことが決してないようにしてください。適切な換気が確保できるか、製造者による指示が貼付されている場合を除き、製品を本箱や棚に組み込んで設置してはいけません。

⚠ 警告 ご使用について	
禁止	• 包装に使用しているポリ袋は小さなお子様の手の届くところには置かない。かぶったり飲み込んだりすると、窒息などの事故につながる恐れがあります。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。
禁止	• 内部に異物を入れない。通風孔などから内部に異物が入ると火災や感電の原因となります。特に小さいお子様が誤って異物を入れたりしないようご注意ください。
禁止	修理や改造、分解をしない。内部には高電圧の部品が使用されており、触れると感電の原因となります。故障や点検は、必ず当社カスタマーセンターにご依頼ください。
禁止	• 雷が鳴り出したら電源コードやプラグに触れない。感電の原因となります。
禁止	• 風通しの悪い場所に設置したり、密閉した箱などに入れたりしない。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となる場合があります。壁や他の機器と間隔を空けて設置してください。仰向けや横倒しにして設置したり、また、布などをかけて使用することはおやめください。

⚠ 注意 ご使用について	
禁止	• 本機に寄りかかったり乗ったりしない。けがの原因となる場合があります。とくに小さなお子様にはご注意ください。
 プラグを抜く	• 旅行などで長期間使用しない場合は、安全のため電源プラグを抜く。万一の故障のときに火災の原因となる場合があります。

⚠ 警告 お手入れについて	
指示	電源コンセントに差し込んだ電源プラグの周りにゴミやほこりが付着している場合、乾いた布でふき取る。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。事故、火災防止のため、定期的に電源プラグを点検してください。

⚠ 注意 お手入れについて	
指示	- 乾電池を火の中に投入したり、加熱したりしないでください。 - 乾電池は、極端な温度条件下で保管しないでください。
 プラグを抜く	• お手入れのときは電源プラグを抜く。感電の原因となる場合があります。
指示	• リモコン用の乾電池を正しく使用する。指定以外の乾電池は使用しない。極性表示[＋]と[－]を間違えない。充電・過熱・分解をしたり、ショートさせたりしない。表示されている「使用推奨期限」を過ぎた乾電池や使い切った乾電池はリモコンに入れておかない。種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない。液漏れや破裂によって、やけどやけがの原因になる恐れがあります。

バッテリーを使用するモデルの場合

本製品はポータブル電源または蓄電池を装備しています。

注意： 電池を不適正なものに交換すると、火災や爆発の恐れがあります。

リモコンの電池が切れたときは

リモコンから乾電池を取り外す際は、取付けの手順を逆に行ってください。乾電池、または電池パックの廃棄は、お住まいの地域の自治体の指示または規則に従って、正しく処分してください。電池を火の近くや直射日光の当たる場所、暖房器具や加湿器の近くなど高温・高湿の環境に置かないでください。

注意： 本機が水滴やはね水を受けないように、液体の入った花瓶などを本体の上に置かないでください。

注意： 製品識別および定格電圧を含む安全表示については、本機の下面にあるメインラベルを参照してください。

また、本機の近くで高電圧機器を使用しないでください。 機器間の電圧の干渉により、本機が故障するおそれがあります。

本体が壁のコンセントに接続されているときは、本体の電源スイッチを切っても、電源は接続状態になっています。

シンボル			
～	交流（AC）を示しています。	⏻	スタンバイを示しています。
⎓	直流（DC）を示しています。	|	「ON」（電源）を示しています。
⧈	クラスⅡの機器を示しています。	⚡	危険な電圧を示しています。

製品の不具合を報告する前に

トラブルシューティング

本製品のご使用中に以下のような不具合が発生した場合は、故障ではない可能性がありますので、確認を行ってください。

一般的なエラー

問題	解決策
本製品が正常に作動しない	• 本製品から電源ケーブルおよびテレビ、サブウーファーまたはアンプなどの外部デバイスのプラグを抜いてから、再度差し込みます。 • 以前の製品の設定が失われる場合がありますので、ご注意ください。
電源が入らない	• 電源コードがコンセント差込口から抜けていませんか。 - コンセント差込口に電源をしっかりと差し込みます。
音が出ない	• 音量が最小に設定されていませんか。 - リモコンの**音量** ⊕ ⊖ボタンを押して、音量を上げます。 - セットトップボックス、ポータブルデバイス、**Bluetooth**デバイスなどの外部デバイスを使用している場合は、外部デバイスの音量を調整します。 • ミュート機能が有効になっていませんか。 - 3つのLEDがすべて黄緑に点滅している場合は、ミュート機能がオンになっています。**ミュート** ボタンを押すとミュートが解除されます。 • 接続されている外部デバイスに応じて、正しい入力が選択されていますか。 - **機能** ボタンを押して、正しい入力が選択されているか確認します。
リモコンが正しく機能しない	• リモコンを使用する場合は、本製品の正面に向けて使用してください。 • リモコンは本製品から半径7m以内で使用してください。 • 必要に応じて新しい電池に交換します。
LG Sound Syncが作動しない	• お使いのテレビがLG Sound Syncに対応しているかを確認してください。 • テレビと本製品が光ケーブルで正しく接続されているか確認します。 - テレビのリモコンの**設定**ボタンを押して、[LG Sound Sync]の機能がオンになっているか確認します。
本製品の音量が小さい	• 以下を確認し、それに応じて設定を変更してください。 - 本製品をテレビに接続している場合は、テレビのリモコンの**設定**ボタンを押し、[スピーカー]メニューを選択し、[デジタル音声出力]の設定を[PCM]から[オート]または[ビットストリーム]に変更します。 - 本製品をDVDプレーヤーまたはブルーレイディスクプレーヤーなどの再生デバイスに接続している場合は、接続されているデバイスの設定メニューに移動します。[デジタル音声出力]の設定を[PCM]から[プライマリパススルー]または[ビットストリーム]に変更します。接続されているデバイスの[DRC]を[オフ]に設定します。

本製品がUSBストレージデバイスを認識しない	• 本製品がUSBストレージデバイスのファイル形式に対応していない場合があります。USBストレージデバイスをフォーマットして再接続します。フォーマットする場合は、本製品が対応しているUSBストレージデバイスのフォーマットを参照し、適切なファイルフォーマットを選択してください。（→ 24ページの「USBストレージデバイスに接続する」を参照。）
Bluetoothデバイスをペアリングできない	• **Bluetooth**デバイスの設定ボタンを押して、**Bluetooth**機能が有効になっているかどうかを確認します。**Bluetooth**が有効になっている場合は、一度オフにしてからオンにして、再度試してください。 • 本製品と**Bluetooth**デバイスの間にある障害物を取り除きます。 • **Bluetooth**デバイスの種類または周辺の環境によっては、**Bluetooth**のペアリング（接続）が正しく動作しない場合があります。

付録

仕様

一般	
電力要件	メインラベルを参照してください。
消費電力	メインラベルを参照してください。
寸法(幅 x 高さ x 奥行)	約760.0 mm x 63.0 mm x 90.0 mm
動作温度範囲	5 °C ～ 35 °C
動作湿度範囲	5 % ～ 60 %
バスパワー（USB）	5 V ⎓ 500 mA
利用可能なデジタル入力音声サンプリング周波数	32 kHz、44.1 kHz、48 kHz、88.2 kHz、96 kHz
利用可能なデジタル入力オーディオ形式	Dolby Audio™、PCM

入力/出力	
OPTICAL IN	3.0 V (p-p)、(光オーディオ接続端子) × 1
HDMI IN	19ピン (Type A、HDMI™接続端子) × 1
HDMI OUT (TV ARC)	19ピン (Type A、HDMI™接続端子) × 1

アンプ（RMS出力）	
合計	100 W RMS
前面	35 W RMS×2 (インピーダンス：6 Ω、THD 10 %)
サブウーファー	30 W RMS (インピーダンス：4 Ω、THD 10 %)

- デザインおよび仕様は、予告なく変更されることがあります

登録商標およびライセンス

すべての商標および商号は、それぞれの所有者に帰属します。

Dolby、Dolby Audio、Dolby Visionおよびダブル D記号は、Dolby Laboratoriesの商標です。Dolby Laboratoriesのライセンスに基づき製造されました。機密未公開製品。 Copyright 2012-2019 Dolby Laboratories. 無断複製禁止

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、**Bluetooth** SIG、Inc.が所有する登録商標であり、LG Electronicsはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

その他の商標と商号は、それぞれの所有者の商標または商号です。

HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴ は、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。

「Made for iPhone」および「Made for iPod」は、それぞれiPhoneまたはiPodに特別に接続するよう設計され、Appleの性能基準を満たすことが開発者により保証されている電子アクセサリーであることを意味します。Appleは、このデバイスの利用またはその安全性と規制への準拠について責任を負いません。このアクセサリーをiPhoneまたはiPodとともに使用すると、ワイヤレス機能のパフォーマンスに影響が出る場合がありますのでご注意ください。

“Made for iPhone,” and “Made for iPod” mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPhone, or iPod, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPhone or iPod may affect wireless performance.

本製品の取り扱い

本製品の出荷時

元の出荷用カートンおよび梱包材は保管しておいてください。本製品を輸送する必要がある場合、最大限に保護するために、本製品を工場出荷時の梱包と同様に梱包し直してください。

外部表面をクリーンな状態に保つ

- 本製品のそばで殺虫剤スプレーなどの揮発性の液体を使用しないでください。
- 強く拭き取ると表面が傷つく場合があります。
- ゴムやプラスチック製品を本製品に長時間触れたままにしないでください。

本製品のお手入れ

本製品のお手入れには、柔らかい乾いた布をご使用ください。表面がひどく汚れた場合には、柔らかな布を中性洗剤で軽く湿らせてお使いください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの強い溶剤は、本製品の表面が侵食する可能性がありますので、使用しないでください。


LG
Life's Good